

受け継がれる永遠の美—フェートからブーニンへ ごあいさつ

2020 年はロシアの詩人フェートの生誕 200 年、作家ブーニンの生誕 150 年にあたります。

19 世紀にドイツ哲学の影響下で美を追求した、「純粹芸術派」の詩人フェート。ロシア革命後にフランスに亡命し、滅びゆくロシア世界を見つめたブーニン。二人は生きた時代も、見た景色も異なりますが、共に周囲の現実の中に垣間見える「永遠の美」を追求した作家でした。そんなブーニンの作品の中には、しばしばフェートの詩が引用されてもいます。

本展覧会「受け継がれる永遠の美——フェートからブーニンへ」ではフェートやブーニンの足跡をたどり、さらには札幌大学図書館に所蔵されている古い貴重な書籍を紹介したいと思います。新型コロナで世界中が困難な状況に置かれている中ではありますが、そんな時だからこそ、この世界の中にひそむ美の存在や、それを見出そうとした作家たちの労苦を実感できるのではないのでしょうか？

札幌大学ロシア文化センター
札幌大学総合研究所